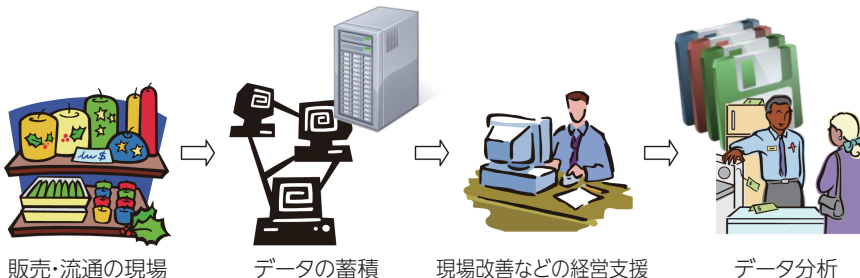


研究概要

ビッグデータ解析・データマイニングに基づく経営支援

近年のITの発達により各種のデータを大量に収集することが格段に容易になった。しかし、大部分の業界や多数の企業にとって、その大量データは十分に活用できているとは言えない現状である。経営を支援するための大規模データの活用は、小売・流通をはじめとする様々な業種にとって重要な課題である。

本研究では、従来のオペレーションズ・リサーチで広く用いられているPOS（販売時点）データに基づく、商品ラインアップや、売り場陳列の最適化などの他にも、利益に貢献する優良顧客の抽出、優良顧客カテゴリーに移動する購買履歴、離反顧客の早期発見などの顧客と購買に関するデータ分析の応用も検討する。



今後の展開やメッセージ

本研究は、流通・小売などの製造業以外の分野での実施展開が有効と考えています。ご興味のある方はお気軽に連絡ください。

研究者情報



武市 祥司 教授・博士(工学)

情報フロンティア学部 経営情報学科

所属研究所：地域共創イノベーション研究所

東京大学工学部船舶海洋工学科卒。東京大学大学院工学系研究科博士課程（船舶海洋工学）修了。東大助手を経て、住友

重機械工業(株)船舶海洋鉄構事業本部にて生産管理に従事。その後、東大助教授（環境海洋工学専攻）、東大准教授（技術経営戦略学専攻）。2009年本学准教授就任、2012年現職。

研究者情報URL

<http://kitnet10.kanazawa-it.ac.jp/researcherdb/researcher/RAJAAG.html>

Keyword

シミュレーション工学 / データマイニング / マルチエージェントシステム